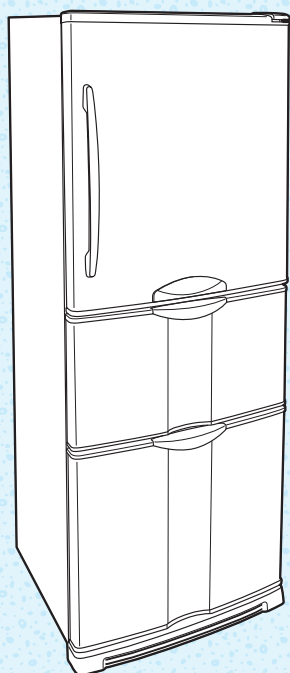
取扱説明書

上手にご利用いただくために

冷凍冷蔵庫

形名 ER-V31BH

●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、この『取扱説明書』をよくお読みください。
●特に、「安全上のご注意」は、必ず読んで正しくお使いください。ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお役に立ちます。
●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに『保証書』とともに必ず保存してください。

保証書別添

●この取扱説明書は、再生紙を使用しています。

株式会社 富士通ゼネラル

各部の名前／特長

吸引冷却
冷気を天井から吹き出し、ムラなく、スピーディに食品を包み込み、庫内背面へ吸い込んで冷やします。

フレキシブルトレイ
最上段のトレイの高さを、２段階に調節できます。

吸引脱臭
庫内の気になるニオイをとります。

冷蔵室

野菜室

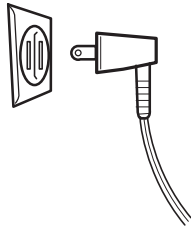
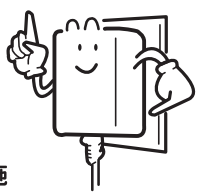
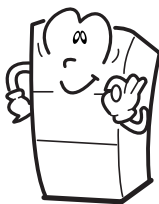
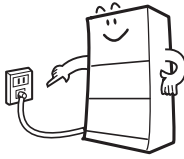
チルド室

冷凍室
●上段：貯氷スペース ＆ 冷凍コーナー
●下段：冷凍コーナー

ペア冷却システム
冷蔵室と冷凍室を別々の冷却器でしっかり冷やします。

自動急速冷却モード
庫内の温度が上がったとき、急速に温度復帰します。

勝手に省エネモード
使用状況で、自動的に省エネ運転に切り替わります。

目次

安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この項目は、いずれも安全に関する内容ですので、必ず守ってください。

◆表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、意味は次のようになっています。

⚠警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
⚠注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険が想定されるものおよび物的損害のみの発生が想定されるもの。

◆お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し、意味は次のようになっています。

絵表示について（下記は一例です。）

禁　止

分解禁止

水ぬれ禁止

接触禁止

⃠記号は、してはいけない「禁止」内容です。
記号の中や近くの絵は具体的な禁止内容を表しています。

必ず実施

アース線接続

プラグを抜く

●記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。
記号の中や近くの絵は具体的な指示内容を表しています。

⚠警告

15A以上のコンセントを単独で使用してください。

必ず実施

他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火の原因となります。

電源は交流100V専用コンセントを使用してください。

必ず実施

100V以外の電源は火災や感電の原因になります。

電源プラグにホコリが付着していないか、ガタツキのないようにプラグの刃を根元まで差し込んでいるか、確認してください。

必ず実施

ホコリが多く付着していたり、差し込み方が不完全な場合は、火災・感電の原因となります。

電源プラグはコードが下向きになるように差し込んでください。

必ず実施

逆に差し込むとコードに無理がかかり、ショート・過熱し、感電・発火の原因となります。

地震などによる転倒防止の処置をしてください。（8ページ参照）

必ず実施

冷蔵庫が倒れてケガの原因となります。

アースを確実に取り付けてください。特に水気や湿気のある所に据付けるときは必ずアース工事をしてください。（8ページ参照）

アース線接続

アースをしませんと漏電・感電の原因となります。アース工事は、販売店にご相談ください。

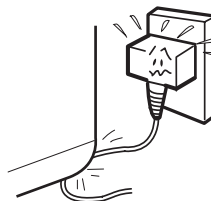
⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

禁　止

感電・ショート・発火の原因となります。

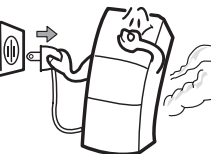
電源コードを冷蔵庫の脚や家具などで踏んだり、押し付けたりしないでください。

禁　止

電源コードが傷ついたり破損したりして漏電や過熱・発火の原因となります。

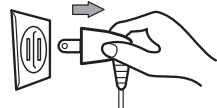
電源コードを加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。

禁　止

電源コードが破損し火災・感電の原因となります。

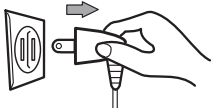
煙が出たり、変な臭いがするなど異常を発見したらすぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く

煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

プラグを抜く

ぬれた手で抜き差ししないでください。感電・ショートの原因となります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。

プラグを抜く

コードを引っ張って抜くとコードやプラグを傷めて、火災・漏電の原因となります。

庫内灯を交換するときは、必ず電源プラグを抜いてからおこなってください。

プラグを抜く

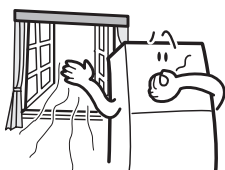
抜かずに作業すると感電の原因となります。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

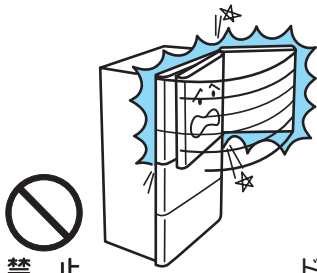
プラグを抜く

そのままにしておきますと絶縁が悪くなり感電・漏電・火災の原因となります。

ガス漏れがあったときは、冷蔵庫やコンセントには手を触れないで、窓を開けて換気をよくしてください。

必ず実施

冷蔵庫の電源プラグを抜いたりすると、スパークにより引火爆発し、火災・火傷の原因となります。

⚠警告

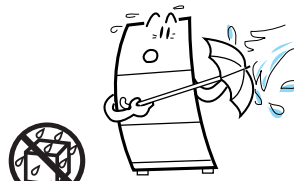
ドアをいきおいよく開け放したり、開けたドアによりかかったりしないでください。

禁　止

ドアの破損・脱落により、ケガの原因となります。

湿気の多い所や水のかかる所への設置は避けてください。

水ぬれ
禁 止

漏電の原因となります。水気の多い所へ設置するときは必ず漏電遮断器を設置してください。

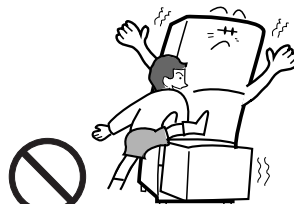
上に水を入れた容器を置いたり、水につけたり、水をかけたりしないでください。

水ぬれ
禁 止

こぼれた水で絶縁を悪くし、漏電火災・ショート・感電の原因となります。

上に重量物や不安定な物を置かないでください。

禁　止

ドアの開閉で落下しケガの原因となります。

ドアにぶらさがったり、引き出し扉に乗ったりしないでください。

禁　止

倒れたり、手をはさんだりしてケガの原因となります。

揮発しやすく引火性のものや、可燃性スプレーは、そばで使用したり、中に入れたりしないでください。

禁　止

電気接点のスパークで引火爆発や火災・火傷の原因となります。

医薬品や学術資料は入れないでください。

禁　止

家庭用冷蔵庫は、温度管理が厳しい物は保存できません。

改造しないでください。また、サービスマン以外の人は分解・修理をしないでください。

分解禁止

火災・感電・ケガの原因となります。修理はお買上げの販売店または当社サービス窓口にご相談ください。

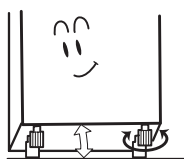
冷蔵庫を廃棄処分するときは、ドアパッキングをはずしてください。

必ず実施

幼児が閉じ込められ、事故の原因となります。

⚠注意

調節用前脚を回すときは、冷蔵庫を少し後方に傾けてから回してください。

必ず実施

後方に傾けないで回すと、床材を傷つける原因となることがあります。

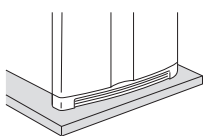
ドアを閉めるときは、とっ手を持って閉めてください。

必ず実施

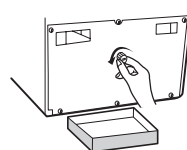
ヒンジ部

ドア及びヒンジ部付近を持って閉めると、指をはさんでケガをする原因となることがあります。

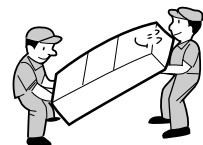
据付けるときは、床が丈夫で水平な所へ設置してください。

必ず実施

じゅうたん、畳、フローリング塩化ビニール製の床材などに据付けるときは、丈夫な板を敷いてください。直接、据付けると転倒によるケガや、床材の変色の原因となることがあります。

移動・運搬をするときは、庫内の食品を取り出して製氷皿の水を捨て（21ページ参照）、蒸発皿の水を抜いてください。（19ページ参照）

必ず実施

そのまま運搬すると食品が傷んだり水がこぼれて、床材が変色する原因となることがあります。

運搬するときは、背面の運搬用とっ手と底面の調節用前脚に確実に手をかけて運搬してください。（21ページ参照）

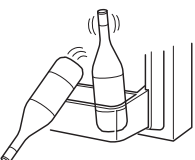
必ず実施

ほかの所を持って運搬すると手がすべってケガの原因となることがあります。

食品を収納するときは、棚より前にはみ出さないように入れてください。

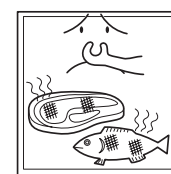
禁　止

はみ出しているとドアが閉まらなくなったり、ポケットのビンなどが割れてケガの原因となります。

ビックフリーポケット前列には、底まで入らないボトル類は入れないでください。

禁　止

出し入れ時に落下したり破損してケガをする原因となることがあります。

臭ったり、変色した食品は食べないでください。

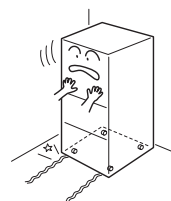
禁　止

腐敗により、病気の原因となることがあります。

冷凍室にビン類を入れないでください。

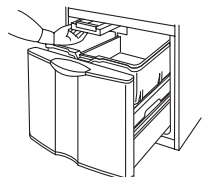
禁　止

中身が凍って割れ、ケガの原因となることがあります。

傷つきやすい床の上では、冷蔵庫下部のキャスター（車輪）は使用しないでください。

禁　止

床を傷つける原因となることがあります。

冷凍室内の食品や容器（特に金属製のもの）には、ぬれた手で触らないでください。

接触禁止

凍傷の原因となることがあります。

冷蔵庫の底面には、手を入れないでください。

接触禁止

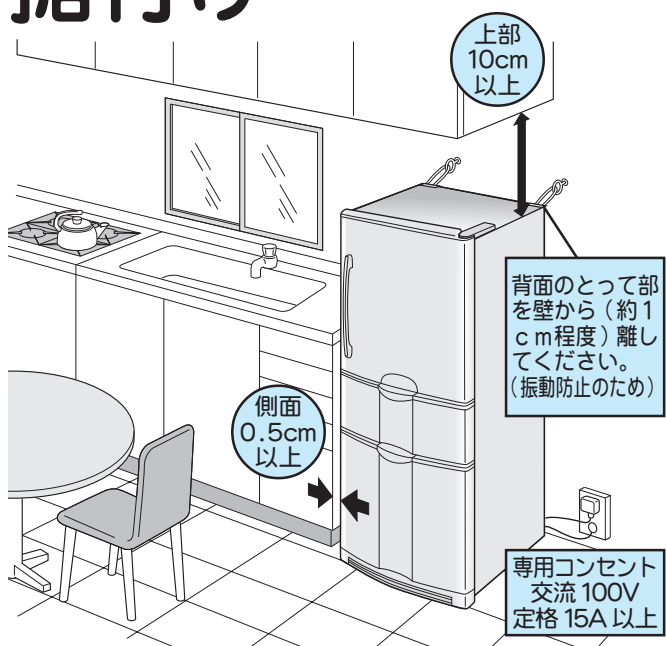
冷蔵庫の底面には機械部分があり、ケガの原因となることがあります。

据付け

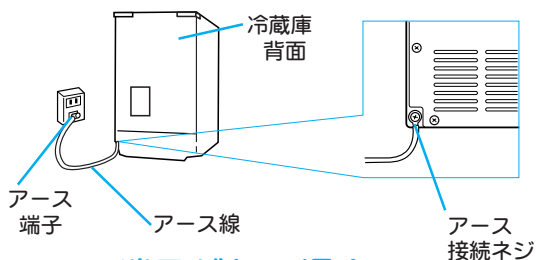
上部
10cm
以上

背面のとって部を壁から（約1cm程度）離してください。
（振動防止のため）

側面
0.5cm
以上

専用コンセント
交流 100V
定格 15A 以上

＊感電防止のためにアースを取り付けてください。

■電源コンセントにアース端子がある場合

アース端子とアース接続ネジをアース線（別売）で確実につないでください。

■アース端子がない場合

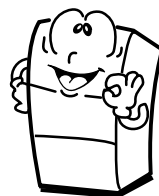
お買上げの販売店または電気工事店に依頼し、アース工事（D種接地工事・有料）をしてください。

次のような所にはアース線を接続しないでください。
- ●水道管やガス管
（爆発や引火の危険があります）
- ●電話線や避雷針のアース
（落雷のとき危険があります）

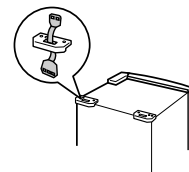
■特に水気の多い場所に据え付ける場合

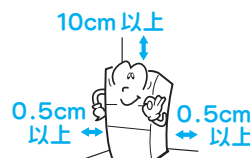
アースの他に漏電遮断器を設置することが義務づけられています。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。

この冷蔵庫は家庭用冷蔵庫です。

使い方のはげしい業務用としてご使用になると、冷えにくくなる場合がありますので業務用としては不向きです。

据付けるときは

万一の地震にそなえて

●背面上部の運搬用とっ手の穴に丈夫なベルトなどを通して壁や柱に固定してください。

風通しのよい所に

●風通しが悪いと冷えにくく、電気代のムダになります。
＊背面も少し開けてください。風通しの悪い場所等では、なるべくすき間を開けてください。

＊扉側面は、扉を開けたとき壁に当たらないようにすき間を開けてください。

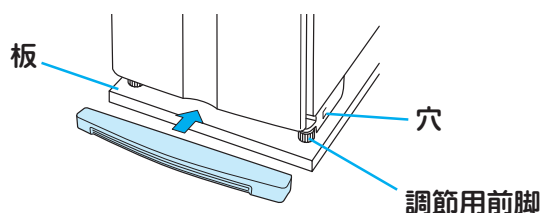
熱気・湿気の少ない所に

●直射日光が当たる所やコンロの近くに置くと冷えにくくなり、電気代のムダになります。
●湿気の多い所や水のかかる所に置くと、サビや漏電などの原因になります。

床が丈夫で水平な所に

●調節用前脚を回し、高さを調節して水平に固定してください。
●床がじゅうたんや畳・フローリング・塩化ビニール製の床材の場合、下部全面に丈夫な板を敷いてください。（冷蔵庫底面の熱による変色防止）

前面カバー

●冷凍室扉を少し手前に引いて、前面カバー取付け部の突起を調節用前脚の側面の穴に引っかけて取り付けてください。

お願い

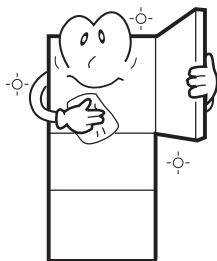
●冷蔵庫の設置状況により、電話機・インターホン・ラジオ・テレビなどに雑音が入ったり、映像が乱れたりすることがあります。このようなときは、冷蔵庫からできるだけ離していただくか、冷蔵庫にアース（接地）することをおすすめします。
冷蔵庫から影響される距離は、電波や設置の状態により異なります。

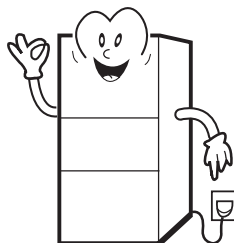
上手な食品の入れ方

※使い始めにプラスチックの臭いがすることがありますが、庫内が冷えてくれば消えます。

据付けをしたら

●庫内をふく

柔らかい布でていねいにふきます。

●電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込みます。

●5～6時間運転する

庫内が十分冷えてから食品を入れます。

周囲温度が高い夏場などは食品が十分に冷えるまで約24時間ぐらいかかることがありますので、翌日に冷え具合をお確かめください。

食品を入れるとき

●熱いものは冷まして

庫内の温度が上がり、電気代のムダになります。

●包んで

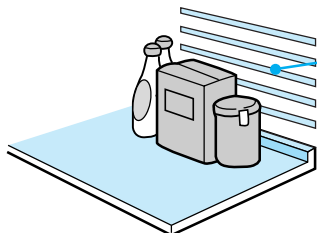
ラップすることで、乾燥や臭い移りをより防ぐことができます。

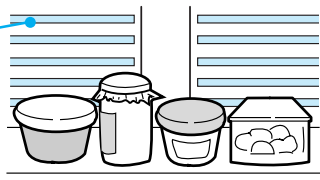
●ふいて

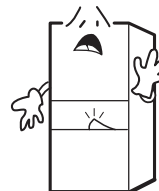
食品や容器には意外に多くの汚れが付いています。洗ったものも水をよく切ってから貯蔵してください。

食品の入れ方

●吸い込み口はふさがない

冷気の吸い込み口をふさぐと食品が冷えにくくなります。

●すき間を開けた方が・・・

すき間を開けた方が、冷気の循環がよくなり、より冷えやすくなります。

●引き出し式ドアに袋などがはさまれないように入れる

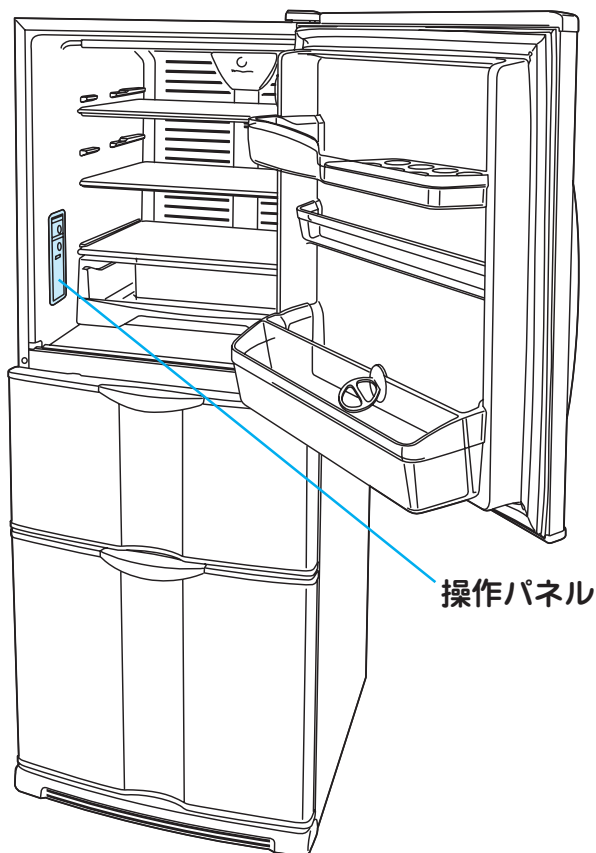
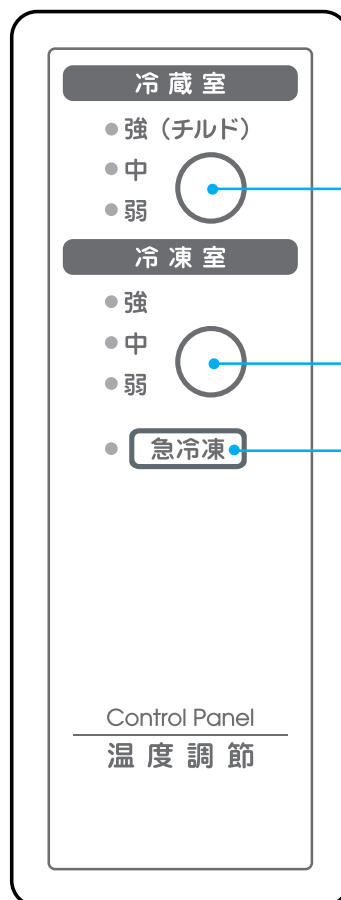
冷気の漏れを防ぎます。

冷蔵庫に入れない方がよいもの

●バナナ、メロン、パイナップルなど。召し上がる直前に冷やすことは差し支えありません。

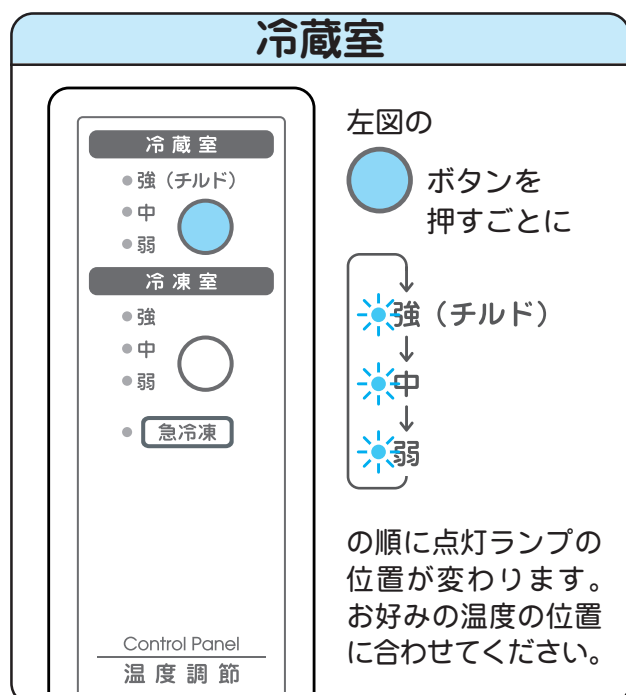
冷蔵庫に入れる必要のないもの

●玉ねぎ、カボチャ、にんじん、いも類は冷やして保存する必要はありません。

操作パネルと温度調節

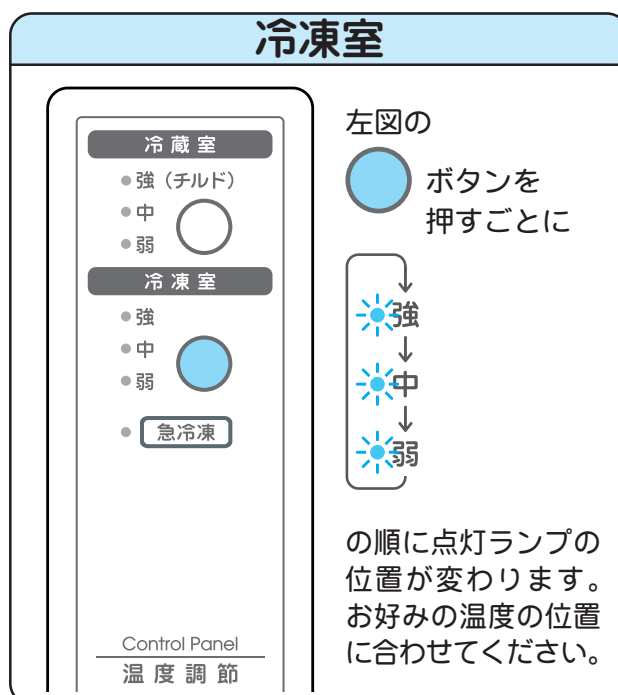
操作パネルの名前

温度調節のしかた

ボタンを１回押すごとに、設定できます。

冷蔵室

左図の ボタンを押すごとに

強（チルド）→中→弱

の順に点灯ランプの位置が変わります。お好みの温度の位置に合わせてください。

冷凍室

左図の ボタンを押すごとに

強→中→弱

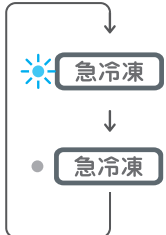
の順に点灯ランプの位置が変わります。お好みの温度の位置に合わせてください。

温度調節位置と庫内温度

温度調節位置	冷蔵室	冷凍室
強	「中」より2～3℃低くなります。	
中（通常）	約2～5℃	約－17～－21℃
弱	「中」より2～3℃高くなります。	

＊表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずにドアを閉め、温度が安定したときに測定した値です。
＊チルド室と野菜室の庫内温度は、冷蔵室の温度調節位置を変えると、共に変化します。
●通常は「中」の位置でお使いください。特に冷え具合を変えたいときのみ温度調節をしてください。

急冷凍のしかた

ボタンを1回押すだけで、設定できます。

左図の 急冷凍 ボタンを押すごとに

の順にランプが点灯（設定状態）、消灯（未設定状態）を繰り返します。

急冷凍について

●霜取り中は急冷凍運転はしません。
霜取り終了後に急冷凍運転を行ないます。
また、コンプレッサー停止後の8分間は、コンプレッサー保護のため急冷凍運転はしません。

食品凍結についてのお願い

次のようなとき、冷蔵室及び野菜室の食品が凍結することがあります。
●冷蔵室の温度調節を『強』のままにしておいたとき
＊温度調節を『中』に戻してください。
●冬など、周囲温度が5℃以下になったとき
＊冷蔵室の温度調節を『弱』にすると、いくぶん凍結しにくくなります。
●豆腐など水分の多い食品を棚の手前に入れたとき
＊棚の手前は温度が低くなっていますので、なるべく奥に置くようにしてください。

使い方

冷蔵室の使い方

食品の種類によって、各部の特長を生かしてお使いください。

冷蔵室

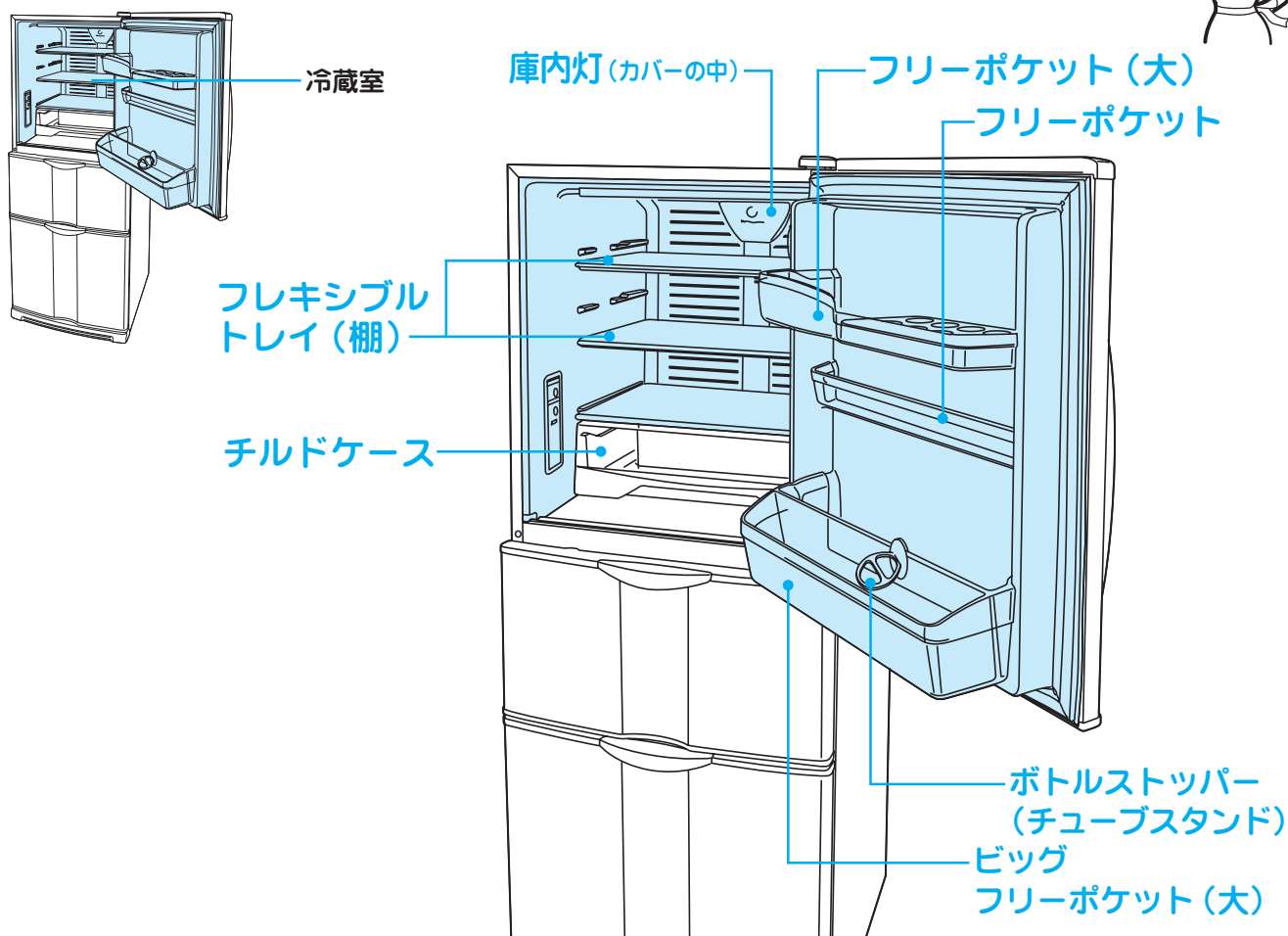
庫内灯（カバーの中）

フリーポケット（大）

フリーポケット

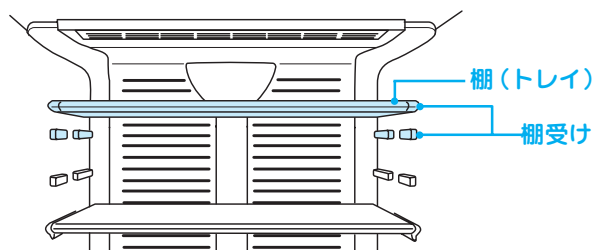
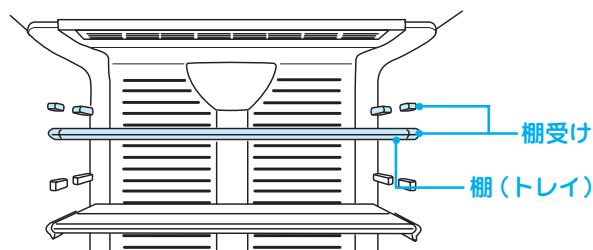
フレキシブルトレイ（棚）

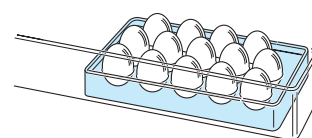
チルドケース

ボトルストッパー（チューブスタンド）

ビッグフリーポケット（大）

フレキシブルトレイ（棚）

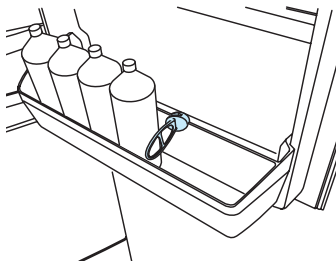
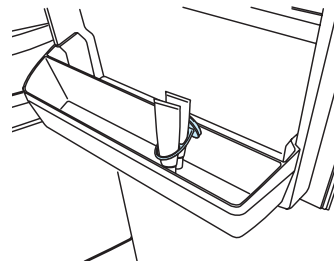
●最上段と２段目のトレイ（棚）は、食品の高さによって２段階に調節できます。
（下図は、最上段のフレキシブルトレイ（棚）の場合です。）

●食品をのせたままの調節はおやめください。食品がすべり落ちることがあります。

下段の棚受けに設定したとき

フリーポケット（大）

●付属品の卵ケース（14個入り）を入れ、卵の保存にお使いください。
（パックのままでも入れられます）
卵ケースを裏返すと、小物なども保存できます。

ボトルストッパー（チューブスタンド）

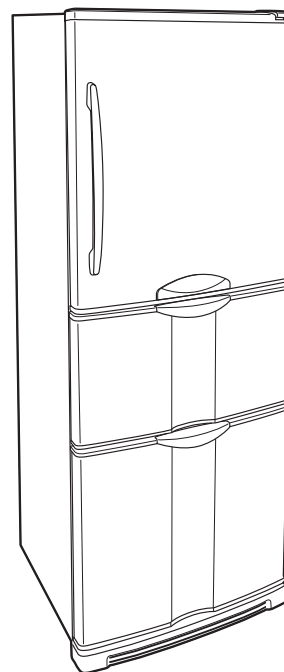
●ビン類や牛乳パックなどの横倒れを防ぎます。

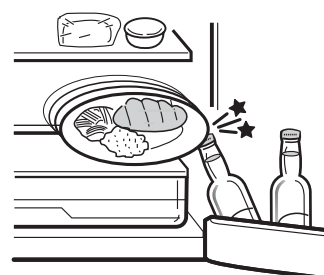
●左図のストッパーを直角（90度）に回転させると、調味料入りチューブなどが収納できます。

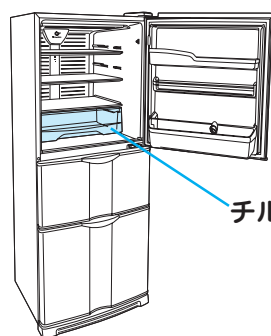
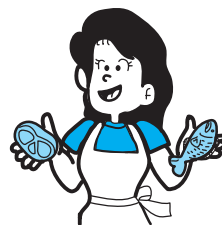
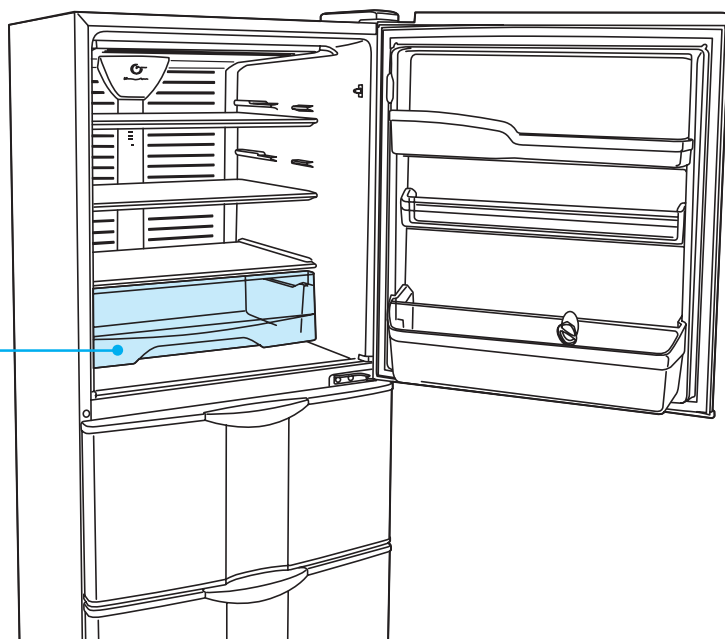
ボトルストッパーの場合

チューブスタンドの場合

急速冷却機能について

●冷蔵室に温かい食品が入れられたり、長時間冷蔵室が開けられて庫内の温度が上昇すると、自動的に急速冷却を行ないます。
●庫内が冷えると急速冷却は自動的に終了します。

脱臭装置について

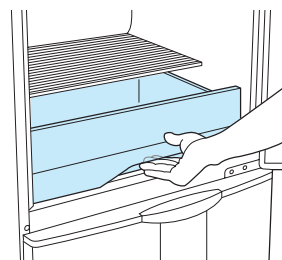
●冷気の通路（外部から見えません）に脱臭装置を配置し、庫内のいやな臭いを取り除きます。
●操作やお手入れ及び部品の交換は不要です。

お願い

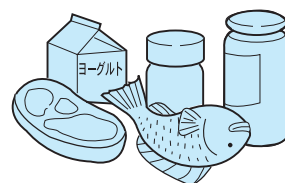
●棚から食品がはみ出すと、ドアが閉まらなくなったり、フリーポケットに入れたビン等が引っかかって落下することがあります。
●容器によっては強くこすりつけると、棚に傷が付くことがあります。
●フリーポケットの物は手前に傾けないように入れてください。

チルド室の使い方

食品の種類によって、チルドを上手に使ってください。

チルド室

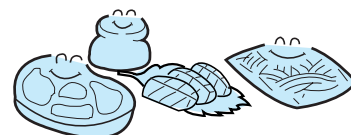
●乳製品や生ものなどの保存にお使いください。

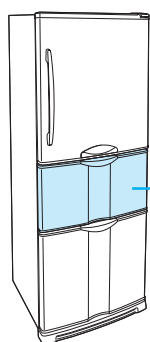
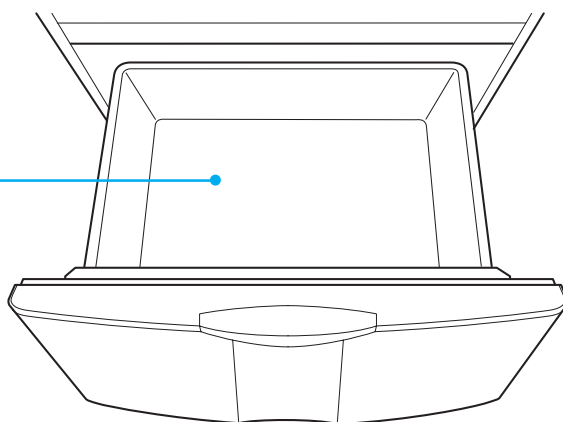
チルドケースの使い方

●引き出し式のケースです。引き出した後は、必ず元に戻してください。

チルド室について

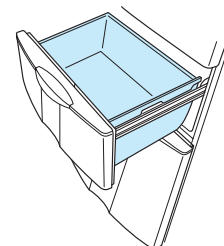
●食品の鮮度を保つため、約－１℃ ～ 3℃の状態で冷やしておくのがチルド室です。特に肉・魚・乳製品・加工食品などの保存に適しています。
●食品によりチルド室に不向きなものもあります。
次のような食品は、それぞれ適切な保存場所へ保存してください。

アイスクリーム、氷、冷凍食品など	→	冷凍室へ
牛乳、卵、ジュースなど	→	冷蔵室へ
野菜、果物	→	野菜室へ

お願い

●チルドケースの手前には、ものを置かないでください。
ビッグフリーポケット（12ページ参照）に当たり破損する恐れがあります。
●チルドケースを引き出した後は、必ず元に戻してから冷蔵室の扉を閉めてください。
●水分の多い食品（豆腐など）は凍結することがあります。
●細菌はチルド室でも繁殖します。特に刺し身など生ものにはご注意ください。

野菜室の使い方

野菜の鮮度を長持ちさせる新鮮野菜室です。

野菜室について

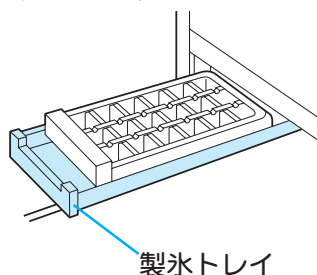
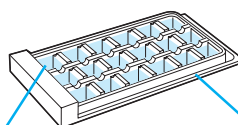
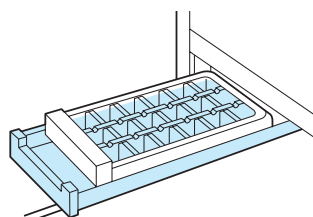
お願い

- 野菜が凍結するときは、冷蔵室の温度調節を『弱』にしてください。
- 10kg以上の重いものや水を入れると、ケースが変形したり、割れたりすることがあります。
- 野菜室を閉めるときは、とっ手を持って閉めてください。上面を持って閉めると、指をはさむ恐れがあります。
- 野菜ケースは、「前」の文字を手前に取り付けてください。

使い方

冷凍室の使い方 ●製氷コーナー

氷の作り方と保存

＊使い始めのときは冷凍室が冷えていないため、最初の氷ができるまで約５～６時間（**夏場は 24 時間くらい**）かかることがあります。

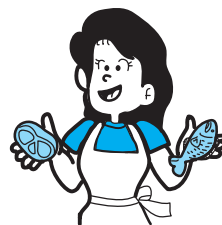
1. 製氷トレイを引き出して製氷皿を取り出す。

2. 製氷皿に水を入れる。

3. 製氷コーナーに押し込む。

＊氷ができたら、製氷皿をひねり氷を貯氷箱に移します。

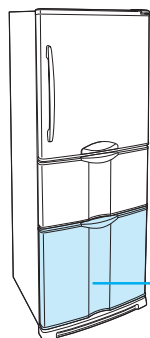
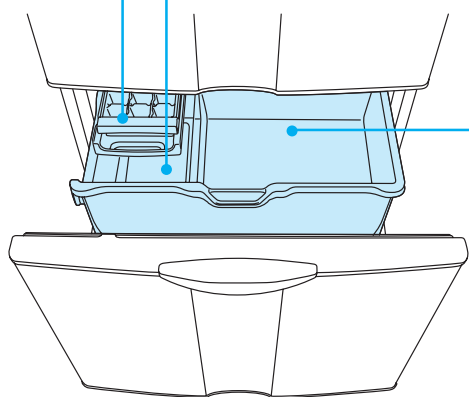
冷凍室の使い方

貯蔵する食品に合わせてお使いください。

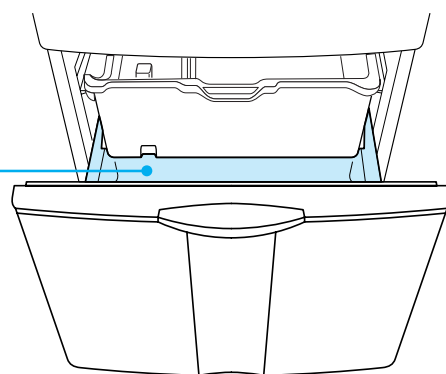
●上段：貯氷スペース
　　　& 冷凍コーナー
●下段：冷凍コーナー

貯氷スペース &冷凍コーナー（上段）

冷凍室

製氷コーナー［製氷皿、製氷トレイ］
（15 ページ参照）

貯氷スペース

冷凍容器（上段）

冷凍容器（下段）

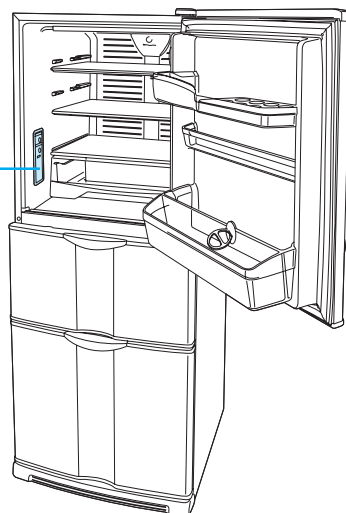
冷凍コーナー（下段）

急冷凍の使い方

ホームフリージングをするときにお使いください。
食品を素早く凍らせることができます。

急冷凍のしかた

1 冷凍容器（上段）に食品を入れる。

2 冷蔵庫内、左側面にある操作パネルの 急冷凍 ボタンを１回押す。

●操作パネルの急冷凍左横のランプが点灯し、急冷凍を開始します。約60分間の急冷凍運転をします。
＊急冷凍を解除する場合、ボタンをもう一度押すと急冷凍左横のランプが消灯し、ただちに急冷凍運転を停止します。

ホームフリージングについて

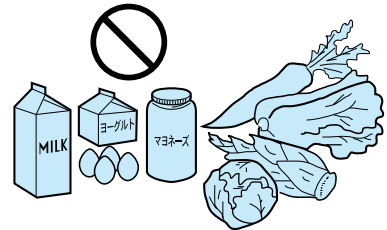
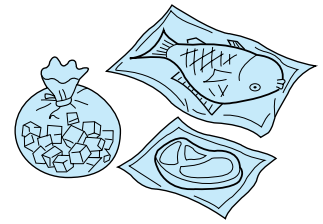
ホームフリージングを上手に使うポイントです。

●**新鮮なものを選んで冷凍！**
魚は活きのよいものを、野菜は新鮮なものを。

●**平たく薄く、小分けにして冷凍！**
１回分ずつ、１人分ずつ分けておくと、冷凍も解凍も早くできて便利で経済的。

●**密閉して、二重包みで冷凍！**
空気にふれると酸化、乾燥して味が落ちます。

●**食品により冷凍に不向きなものもあります。**
例えば以下の食品などです。

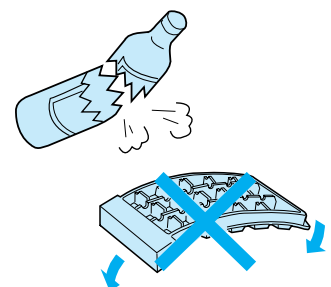
一度解凍した冷凍食品
卵や乳製品
水分の多い野菜（キャベツ、レタス）、果物
繊維の多い野菜（ごぼう、たけのこ）など

自動霜取りについて……霜取りの手間は不要です。

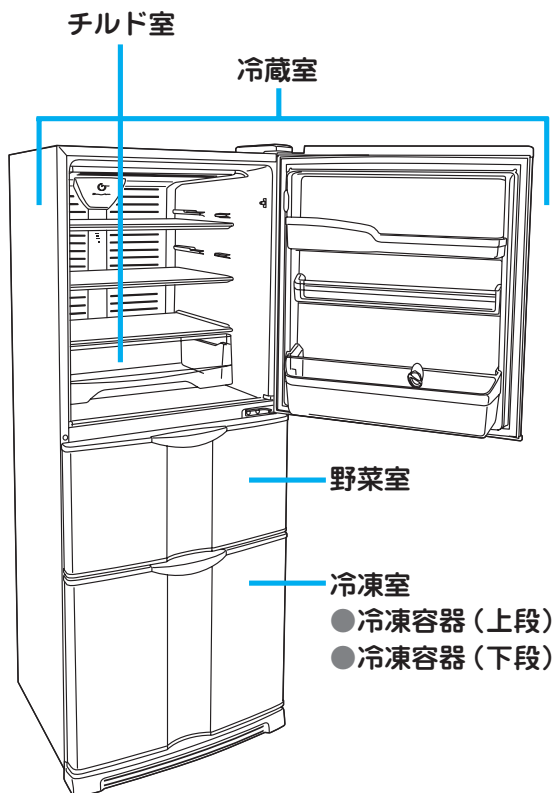
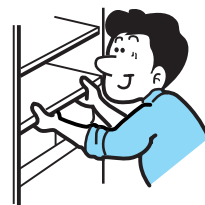
●霜取りの操作と霜取り水の処理は不要です。
（溶けた水は蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。）
ただし、移動時には水抜きが必要となります。（19ページ参照）
JIS（日本工業規格）では、霜取り中及び霜取り終了後の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇が5℃以下と規定されています。

使い方

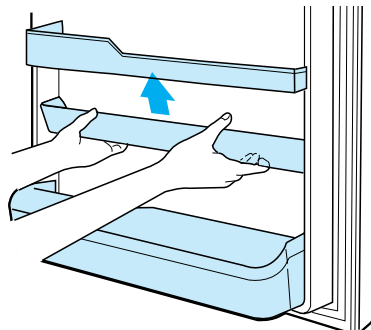
お願い

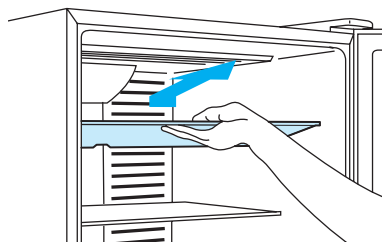
冷凍コーナーをお使いになる場合

●冷凍室の冷凍容器には、食品がはみ出さないように入れてください。
扉を開けたとき、食品が後ろに落ちて扉が閉まらなくなることがあります。
●冷凍室扉を閉めるときは、とっ手を持って閉めてください。
上面を持って閉めると、指をはさむ恐れがあります。
●冷凍室にビン類を入れると、中身が凍って割れることがあります。
●製氷皿は右図のように折り曲げないでください。割れることがあります。

部品の取りはずし、取付け方

取り付けるときは、取りはずし方と逆の順序で行ってください。

冷蔵室

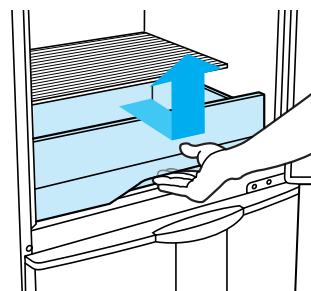
フリーポケット

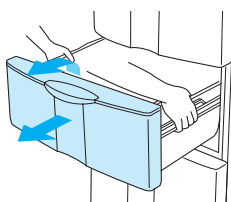
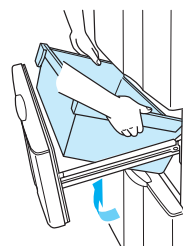
●まっすぐ持ち上げてはずします。

フレキシブルトレイ（棚）

●一度止まるまで手前に引き出し斜め上に引き上げ、取り出します。

チルド室

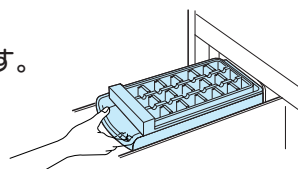
チルドケース

●止まるまで引き出し、前を少し持ち上げてケースを上に取り出します。

野菜室

野菜ケース

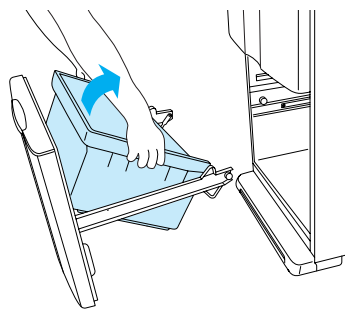
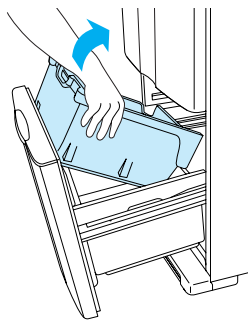
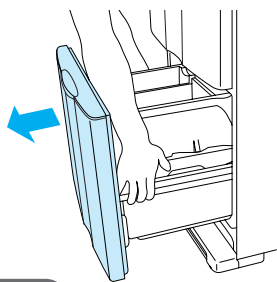
❶一度止まるまで野菜室扉を手前に引き出します。
❷レールの部分を持って少し持ち上げ、手前に引くとストッパーを越えて止まります。

❸野菜ケースを斜め上に持ち上げて、レールからはずします。

冷凍室

製氷トレイ

●一度止まるまで引き出し、製氷皿を取り出してから、斜め上に引き上げます。

冷凍容器【上段、下段】

❶一度止まるまで手前に引き出し、レールの部分を持って少し持ち上げ、手前に引くとストッパーを越えて止まります。

❷冷凍容器上段を手前から持ち上げて、はずします。

❸冷凍容器下段はレールの部分を持って、本体から取りはずし、持ち上げてはずします。

お願い

●冷凍容器は、冷凍容器（上段）と冷凍容器（下段）それぞれ専用の容器です。入れ替えて使うことはできません。

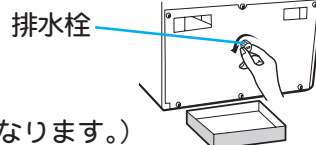
本体背面

排水栓（背面下部）

蒸発皿の水を抜くとき

排水栓

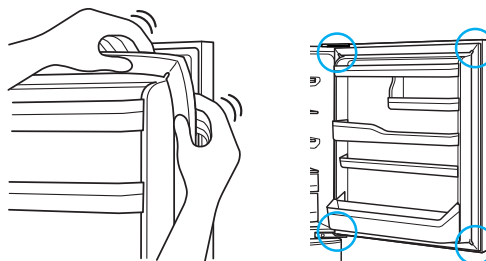
●水を受ける容器を置き、排水栓をはずして水を出します。
●排水後、必ず排水栓をしっかり締めます。（締付けが弱いと水漏れの原因となります。）

＊移動時以外は、水は自然に蒸発します。

はずして丸洗いできるドアパッキング

●この冷蔵庫のドアパッキングは、取りはずして丸洗いできますので、いつも清潔にお使いいただけます。

はずし方

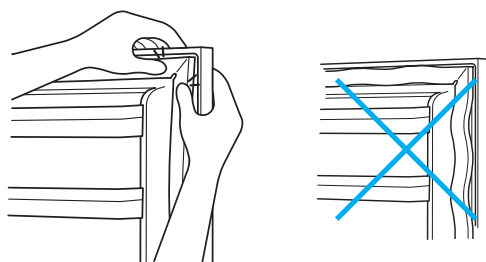
● 4コーナーの外側から引き出すと、楽にはずせます。

※取り付けのとき、間違えないように、パッキング裏に、上下左右がわかるように目印をつける。

ご注意：洗い方

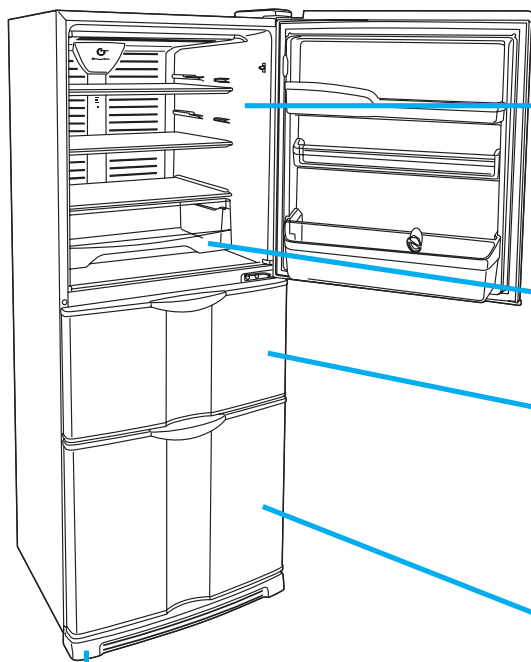
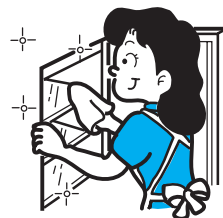
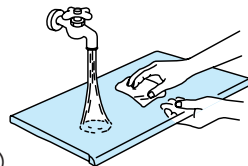
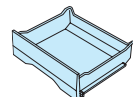
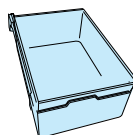
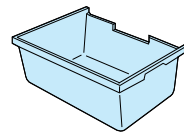
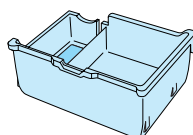
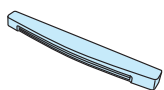
●ぬるま湯（40℃以下）で洗う　●水気をよくふき取る　●陰干しをしてください

取り付け方

●まず4コーナーをはめ、その他の部分を押し込みます。

※ドアパッキングがたるまないように、ご注意ください。

お手入れ

お手入れのしかた

いつもきれいにお使いいただくために、月１回程度お手入れをしてください。

取りはずせる部品

お願い

- ●故障や漏電の原因になりますので、直接水をかけないでください。
- ●化学ぞうきんの使用は、その注意書に従ってください。種類によってはプラスチックが割れることがあります。
- ●塗装や樹脂面を傷めるので次のものは使わないでください。
  アルカリ性洗剤、粉石けん、アルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン、石油、酸、熱湯、たわしなど。
- ●油類（天ぷら油など）が付いたときは、柔らかい布に中性洗剤を含ませてふいてください。
  プラスチック部が割れることがあります。ふき取った後、水ぶきしてください。

お手入れの方法

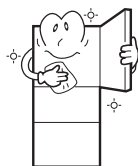
●お手入れの前に必ず電源プラグを抜いてください。

1　柔らかい布に、水かぬるま湯を含ませてふく。

- ●汚れが落ちにくい場合は、食器洗い用中性洗剤を使った後ぬるま湯を含ませてふいてください。
- ●取りはずせる部品は、水洗いができます。

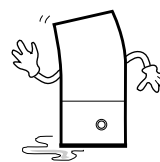
2　水滴が残っていたら、さらにからぶきをする。

庫内

- ●フレキシブルトレイ（棚）の取付け部は、汚れがたまりやすいので、その周囲をていねいにふいてください。
- ●ドアパッキングは、汚れたままにしておくと傷みやすいので、周囲をていねいにふいてください。
- ●底にたまった汚れや水（氷）はよくふき取ってください。

外側

- ●上面部やとっ手の周囲は、特に汚れがたまりやすいので、ていねいにふいてください。

冷蔵庫の背面・床

❶前面カバーを手前にはずす。
❷調節用前脚を回し、床から浮かせ冷蔵庫を移動する。（床に傷が付かないように保護用の板などを敷く）
❸背面、壁、床の汚れをふく。（背面は空気の対流により細かなホコリが付着しやすい所です）

お手入れ後の点検

●電源コードや電源プラグが傷んでいませんか？
（電源コードが下敷になっていませんか？）
●電源プラグが汚れていませんか？
●電源プラグが過熱していませんか？
●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？
●庫内の温度調節を確認しましたか？
※ご不審の点がありましたら、すぐにお買上げの販売店にご連絡ください。

このようなときは

電源プラグを抜いたとき

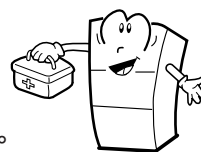
10分以上待って！

●一度抜いた電源プラグは、すぐに差し込まないでください。（10 分以上間を空けて）
圧縮機にムリがかかり故障の原因になります。

傷が付いたとき

●塗装面に傷が付いたときは、サビ防止のために早めに処理してください。
小さな傷はシールを貼る。大きな傷は防水性の壁紙を貼る。
なお、サビが出ていたら、紙ヤスリでサビを落としてから貼ってください。

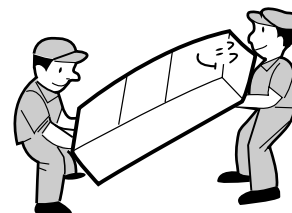
庫内灯を交換するとき

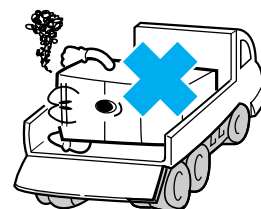
庫内灯

❶電源プラグをコンセントから抜く。（抜かずに作業すると、感電する恐れがあります）
❷庫内灯カバーをはずす。
❸庫内灯を交換する。
庫内灯は、「110 V、10 W口金 E 12 冷蔵庫用電球（1 個）」を販売店よりお買い求めください。

移動・運搬について

移動するときは

●必ず以下のことを行ってください。製氷皿に氷や水が残っていたり食品が入ったままで移動すると、庫内や床を汚したり、傷めることになります。

●氷や水を捨てる。製氷皿に残っている氷や水を捨てて空にする。
●電源プラグを抜き、アース線をはずす。
●庫内の食品を取り出す。
●蒸発皿の水を抜く。本体背面下部にあります。（19 ページ参照）
●冷蔵庫上部の運搬用とっ手と底面の調節用前脚を持って運ぶ。
＊少しの移動なら調節用前脚を回して床から浮かせると、キャスターで動かせます。
＊傷つきやすい床の上では、冷蔵庫下部のキャスター（車輪）は使用しないでください。（床を傷つける原因となることがあります。）

引越しのときは

●横積は厳禁です。故障の原因になります。
＊ 50／60Hz 共用ですから周波数の切替えは必要ありません。
●この冷蔵庫は日本国向けです。海外では電圧の区分が異なり
発煙・発火・爆発・感電の危険があります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら次のことをお調べください。

このようなとき	確認してください
全く冷えない	●電源プラグが抜けていませんか？ ●ブレーカーなどが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
よく冷えない	●温度調節が『弱』になっていませんか？ ●冷蔵庫に直射日光が当たっていませんか？ ●近くに燃焼器具がありませんか？ ●熱いものを入れていませんか？ ●ドアを頻繁に開けていませんか？ ●食品を詰め過ぎていませんか？ ●冷蔵庫の周囲は風通しが良いですか？ ●冷凍食品や貯氷スペースの氷が冷凍室の奥に落ちたりドアにはさまって、すき間ができていませんか？ ●冷蔵庫の周囲温度が高くありませんか？ （冷却力が低下してアイスクリームが柔らかくなることがあります）
冷蔵室、チルド室、野菜室の食品が凍結する	●温度調節が『強』になっていませんか？ ●周囲の温度が5℃以下になっていませんか？ ●水分の多い食品を棚の手前に入れていませんか？ ●冷凍室の温度調節が『強』になっていませんか？ （冷凍室の温度調節は冷蔵庫全体の庫内温度に影響します）
音がうるさい	●据付けが悪く、がたついていませんか？ ●周囲にお盆などが落ちて、音を出していませんか？ ●前面カバーが正しく入っていますか？
庫内のにおいが気になる	●においの強い食品をラップしないで入れていませんか？ ●冷蔵庫の使用開始直後ではありませんか？
冷蔵庫の内側に霜や露が付く	●ドアが開いていませんか？ ●ドアパッキング（特に下の方）が破れていませんか？ ●ドアにすき間ができていませんか？ ●水気の多い食品をむき出しで入れていませんか？
床に水もれがする	●製氷コーナーなどに水がたまったまま冷蔵庫を移動、運搬していませんか？ ●排水栓がしっかり締まっていますか？

このようなとき	確認してください
全く製氷しない	●冷蔵庫のご使用開始直後ではありませんか？ 冷蔵庫が十分に冷えていないと、氷ができるまでに約５～６時間位かかることがありますが異常ではありません。特に夏場据付けた場合には、**最初の氷ができるまでに約24時間ぐらいかかることがあります。** ●貯氷スペースに氷以外の物（冷凍食品など）を入れていませんか？
製氷に時間がかかる	●ドアを頻繁に開けたり、長時間開け放していたのではありませんか？ このような場合は製氷室の温度が上昇し、製氷しないことがあります。（特に夏など外気温が高いときは影響を受けやすいので、ドアを開ける時間は短くしてください。） ●ドアは確実に閉まっていますか？
氷ににおいがある	●においがある水や、水以外の飲料水を入れませんでしたか？ 長時間使用しないと、食品などのにおいが、氷に移ることがあります。 ●清掃に洗剤、ベンジン、漂白剤、みがき粉などを使っていませんか？
氷がとけている 氷がつながっている 氷が丸くなっている	●ドアを頻繁に開けたり、長時間開け放していませんか？ ●停電になったことがありませんか？ ●ドアにすき間ができていませんか？ ●長期間貯氷したままにしていませんか？ 長期間貯氷しますと氷が昇華して、角がとれて丸くなることがあります。
氷に白いにごりがある	●ミネラル成分を多く含むミネラルウオーターなどを使用していませんか？ 白色沈殿ができる場合がありますが害はありません。
氷に凸がある	●製氷皿全体に水が行きわたるように水路を設けてあるため、氷に凸部が生じることがあります。
貯氷スペースの外に氷が落ちている	●氷を取り出すときに、氷を落としていませんか？
カーテンフローが機能しない	●霜取り中は温かい空気が出ることを防ぐためにカーテンフローは機能しません。
カーテンフローの風が弱い	●風が弱く感じられても、食品の温度上昇を防止する効果があります。（故障ではありません）

故障かな？と思ったら

これは故障ではありません。

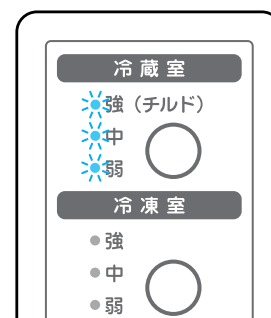
このようなとき	説　明
使い始めや夏場など周囲温度が高いときは、冷蔵庫の前面や側面及び背面が熱く感じる	露付き防止及び放熱のためパイプを内蔵しています。そのため、使い始めや夏場など周囲温度が高いときは、特に熱くなりますが異常ではありません。（周囲温度より約20度くらい高くなります）食品の貯蔵には影響ありません。 放熱パイプ
水の流れるような音や、きしむ音がする（ザーザー、ボコボコ、シュルシュル、ビシッ、バキッ）	冷却液（冷媒）の流れている音や断熱材のきしむ音で、運転停止中でも出ます。
冷凍室内に霜や氷が付いたり、冷蔵室に露が付く	湿度が高いときや、ドアを長く開けたり、開閉回数が多いと付く場合があります。
冷蔵庫の外側に露が付く	夏場や梅雨時などの湿度の高いときに付く場合があります。乾いた布でふいてください。
ドアを閉めたとき、他のドアが一瞬開く	ドアを閉める風圧によるものです。
野菜室に露が付いたり、野菜室に水がたまる	野菜室の乾燥を防ぐために、室内を高湿度に保っているためです。乾いた布でふき取ってください。

以上のことをお調べになり、なお具合の悪いときは、お買上げの販売店にご連絡ください。

次のようなときは故障と考えられます。

エラー表示による故障のお知らせ

冷蔵室の「強」「中」「弱」すべてのランプが、同時に点滅しているとき。

●すみやかにお買上げの販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービスほか

必ずお読みください。

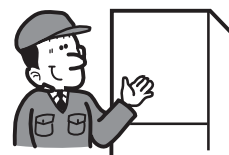
保証書 （別に添付してあります）	●保証書はお買求めの販売店からお渡しいたします。 ●販売店名、お買上げ年月日などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただいて、大切に保存してください。 ●なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。
保証期間中の修理	●正常な状態でご使用いただきながら故障した場合は、お買上げの日から1年間（ただし、冷却機械部品、冷却器用ファン及びファンモーターは５年間）無料修理いたします。 ●なお、無料修理保証期間中でも保証書がありませんと、代金を請求される場合がありますので、大切に保存しておいてください。
保証期間経過後の修理	●保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。 当社は販売店からの注文により補修用性能部品を販売店に供給します。
補修用性能部品の保有期間	●電気冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後９年です。 ●性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
ご贈答品などで購入店に修理依頼ができない場合	●お近くの当社製品取扱い店か、別紙の全国サービスネットワークに記載されている当社サービス窓口へご相談ください。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様が使用済みの電気冷蔵庫を廃棄される場合に収集・運搬料金と再商品化の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

修理を依頼されるとき （お知らせいただきたい内容）	●形名……………………ER-V31BH ●故障状態……………できるだけ詳しく ●お買上げ年月日……保証書に書いてあります ●お名前　●ご住所　●電話番号 ●訪問希望日…………ご都合の悪い日も ●道順…………………付近の目印も

仕様ほか

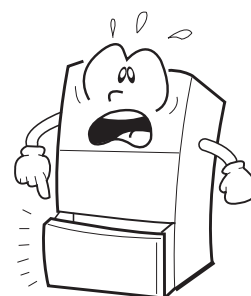
この製品の仕様は以下のとおりです。

形名		ER-V31BH
種類		冷凍冷蔵庫
全定格内容積 冷蔵室 野菜室 冷凍室（フリーザー）		305L 163L 62L 80L
外形寸法	高さ 幅 奥行	1474mm 593mm 678mm
定格電圧		100V
定格周波数		50／60Hz 共用
電動機の定格消費電力（50／60Hz）		105／116W
電熱装置の定格消費電力（50／60Hz）		235／235W
年間消費電力量		冷蔵室内に表示してあります
質量		66kg
電源コード（有効長さ）		2.5m
冷凍室（フリーザー）の記号		＊＊＊＊（フォースター）

※たえず製品の改良を行っておりますので、一部仕様の変わることがあります。

付属品	数
フレキシブルトレイ（棚）	2
チルドケース	1
フリーポケット（大）	1
卵ケース（14 個入）	1
フリーポケット	1
ビッグフリーポケット（大）	1
ボトルストッパー（チューブスタンド）	1
野菜ケース	1
冷凍容器（上）	1
冷凍容器（下）	1
前面カバー	1

上手に節電するために

冷蔵庫は家庭でいちばん電気を使います。毎日のちょっとした心がけで、電気代に大きく差がつきます。

- ●ドアの開閉は少なく！
- ●半ドアに気をつけて！
- ●冷やし過ぎないように！
- ●熱いものは冷ましてから入れる！

冷蔵庫の消費電力量について

冷蔵庫の消費電力量は、ISO（国際標準化機構）規格に準じた日本工業規格「JIS C9607」の消費電力量試験B法により測定し表示していましたが、より実使用に近い消費電力量表示のため、新たに扉開閉を加えた測定方法「JIS C9801」を決め、1999年3月からその測定値を表示することとしました。また、消費電力量の表示もB法が「1ヵ月当り」であったのに対し、季節により消費電力量が異なることと、他の家電製品の表示とも合わせるべく「年間消費電力量」の表示にしました。なお、実使用時の消費電力量は、周囲温度や湿度、扉開閉の頻度、新たに入れる食品の温度や量によって変化します。

消費電力量の測定基準

測定方法		B法（JIS C9607試験方法）		JIS C9801	
電気冷蔵庫区分		冷凍冷蔵庫	冷凍庫	冷凍冷蔵庫	冷凍庫
冷凍室性能		スリースター・フォースター機種		スリースター・フォースター機種	
温度測定	冷凍室	-18℃以下	-18℃以下	-18℃以下	-18℃以下
	冷蔵室	5℃以下	−	5℃以下	−
扉開閉	冷凍室	なし		8回／日	8回／日
	冷蔵室	なし		25回／日	−
周囲温度		25℃		25℃	
相対湿度		45〜85%		70±5%	
負荷条件		有負荷（模擬負荷）		無負荷	
消費電力量の表示		月間消費電力量（kWh／月） W^{25}×365日／12ヵ月		年間消費電力量（kWh／年） W^{25}×365日／年	

W^{25}：周囲温度25℃での1日当りの消費電力量（kWh／日）

冷凍室（フリーザー）の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ✻✻✻✻（フォースター）です。
冷凍室（フリーザー）の性能は、日本工業規格（JIS C9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室（フリーザー）内の冷凍負荷温度（食品温度）によって表示しております。

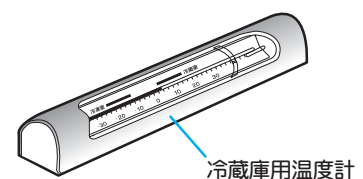
記　号	✻✻✻✻ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	－18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3ヵ月

● JISの試験方法は次の通りです。
①冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるよう温度調節ダイヤルを調節して試験します。
②冷蔵庫の据付け場所の温度は15℃〜30℃の範囲を基準としています。
③冷凍室定格内容積100L当たり4.5kg以上の食品を24時間以内に-18℃以下に凍結できる冷凍室をフォースター室としています。

●冷凍食品の保存期間
冷凍食品の保存期間は、食品の種類、店頭での保存状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、右の表の期間は一応の目安です。

庫内温度の計り方

冷蔵庫は、JISに基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据付け状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。従って、一般の空気温度を計る温度計では変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際はお買上げの販売店にご相談ください。なお、一般のアルコール温度計で冷蔵庫内の食品相当温度を計る場合は、冷蔵庫中段の棚の中央に約100mlの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

冷蔵庫用温度計

全国サービスネットワーク

修理・お取扱い・お手入れなどのご相談は、まずお買上げの販売店へお申し付けください。転居や贈答品などでお困りの場合は、最寄りの当社サービスセンターへご相談ください。

テレフォンサービス　☎044（857）3000、☎072（332）3841

URL　http：／／www.fg-cs.co.jp

北　海　道　地　区

●サービスコールセンター札幌

北海道全域　☎　011（251）1858（代）　FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

北海道サービスセンター
☎011（241）4622（代）　〒060-0007 札幌市中央区北七条西13丁目9番地の1笹本ビル

東　北　地　区

●サービスコールセンター仙台

青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島地区　☎　022（239）5233（代）　FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

仙台サービスセンター
☎022（239）5106（代）　〒983-0034 仙台市宮城野区扇町３丁目５番５号

サービスステーション
青　森　☎017（722）9012（代）　〒030-0813 青森市松原1-5-5サンシャインプラザ松原B-101
盛　岡　☎019（638）5130（代）　〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3丁目9番5号
秋　田　☎0188（67）1281（代）　〒010-0972 秋田市八橋田五郎１-１２-５１
山　形　☎023（645）6330（代）　〒990-0832 山形市城西町４丁目２０-３１
郡　山　☎024（922）5570（代）　〒963-8851 郡山市開成２丁目３７番２３号

首　都　圏　地　区

●サービスコールセンター東京

東京地区　☎　03（3856）6091（代）　FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

神奈川・埼玉・千葉・茨城・山梨・群馬・栃木・静岡・長野・新潟地区　☎　044（861）7700（代）　FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

東京第一サービスセンター
☎03（3864）9331（代）　〒111-0051 東京都台東区蔵前4丁目18番6号蔵前柴田ビル

大宮サービスセンター
☎048（668）4812（代）　〒330-0031 さいたま市吉野町2丁目202番地1号

柏サービスセンター
☎0471（67）7163（代）　〒227-0023 柏市中央１丁目９番２号久保ビル

サービスステーション
千　葉　☎043（266）6151（代）　〒260-0843 千葉市中央区末広５丁目11番９号
宇都宮　☎028（662）8221（代）　〒321-0912 宇都宮市石井町２５７８番地
高　崎　☎027（328）0711（代）　〒370-0831 高崎市新町６番１９号
新　潟　☎025（271）2251（代）　〒950-0863 新潟市卸新町１丁目８４２番地２８

川崎サービスセンター
☎044（861）7825（代）　〒213-8502 川崎市高津区末長１１１６

東京第二サービスセンター
☎0422（53）6709（代）　〒180-0014 武蔵野市関前３丁目１５番１０号

横浜サービスセンター
☎045（944）3900（代）　〒224-0007 横浜市都筑区荏田南5丁目18番53号

サービスステーション
多　摩　☎0426（36）5697（代）　〒192-0914 八王子市片倉町311-1リーベ片倉1階
松　本　☎0263（27）3246（代）　〒390-0843 松本市高宮南８丁目12番地松本丸和ビル１階
静　岡　☎054（237）8859（代）　〒422-8034 静岡市高松２丁目１７番３３号
浜　松　☎053（464）0068（代）　〒435-0048 浜松市上西町３５-５

中　部　地　区

●サービスコールセンター大阪

愛知・岐阜・三重・富山・石川・福井地区　☎　072（332）3311（代）　FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

名古屋サービスセンター
☎052（775）1847（代）　〒465-0028 名古屋市名東区猪高台1丁目1315番地

金沢サービスセンター
☎076（291）2354（代）　〒921-8014 金沢市糸田１丁目７１番地

サービスステーション
三　重　☎059（232）7407（代）　〒514-0102 津市栗真町屋町１７０９番地

近　畿　地　区

●サービスコールセンター大阪

大阪・京都・和歌山・奈良・兵庫・滋賀地区　☎　072（332）3311（代）　FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

大阪サービスセンター
☎06（6304）1593（代）　〒532-0012 大阪市淀川区木川東２丁目２番10号

松原サービスセンター
☎072（331）9281（代）　〒580-0004 松原市西野々２丁目１番４５号

サービスステーション
京　都　☎075（931）0486（代）　〒601-8213 京都市南区久世中久世5-2-1日本鉱産ビルグラハイツ1階

中　国　・　四　国　地　区

●サービスコールセンター大阪

広島・岡山・鳥取・島根・山口・香川・徳島・愛媛・高知地区　☎　072（332）3311（代）　FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

広島サービスセンター
☎082（503）5118（代）　〒733-0034 広島市西区南観音町１７番９号

高松サービスセンター
☎087（885）1111（代）　〒761-8084 高松市一宮町２５８番の１

サービスステーション
岡　山　☎086（244）4217（代）　〒700-0975 岡山市今１丁目１３番３３号
松　江　☎0852（21）9014（代）　〒690-0015 松江市上乃木9-2-17シェルブラン102
松　山　☎089（934）0857（代）　〒790-0952 松山市朝生田町７-１-３２

九　州　地　区

●サービスコールセンター福岡

福岡・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄地区　☎　092（542）0500（代）　FAX　0120-070-220（ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ）

福岡サービスセンター
☎092（552）1435（代）　〒815-0031 福岡市南区清水２丁目９番29号

サービスステーション
北九州　☎093（921）4572（代）　〒802-0064 北九州市小倉北区片野4丁目3-18木村ビル1階
大　分　☎0975（58）1524（代）　〒870-0907 大分市大津町１-１４-２
熊　本　☎096（360）3981（代）　〒862-0913 熊本市尾の上4丁目11-47号ミヒロビル
鹿児島　☎099（254）6505（代）　〒890-0073 鹿児島市宇宿３丁目17番13号

＊住所・電話番号は変更になることがありますのでご了承ください。
（平成14年1月現在）

愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか？
●電源コード・プラグが異常に熱い。
●電源コードに深い傷や変形がある。
●こげくさい臭いがする。
●冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。
●ビリビリと電気を感じる。
●その他の異常や故障がある。

ご使用の中止

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜き、お買上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

お客様へ……おぼえのため、お買上げ年月日、お買上げ店名を記入されると便利です。

お買上げ年月日	年　　月　　日
お買上げ店名	
	TEL

株式会社 富士通ゼネラル
〒213-8502 川崎市高津区末長1116番地
☎044（866）1111（大代表）
http：／／www.fujitsugeneral.co.jp／

9211077009